

建設通信新聞

(第2面)



北陸支部設立を検討 スペーシャリストの会

地理空間情報の専門家をつくる
スペーシャリストの会(瀬戸島政
博会長)は、東京都文京区の日本
測量協会で2021年度総会を開
き、21年度の事業計画と予算など
を説明した。役員改選では瀬戸島
会長ら正副会長を再任した。議案
は会員に事前配布し、議決権行使



による書面議決で承認された。

冒頭、あいさつした瀬戸島会長
は「空間情報総括監理技術者の活
躍の場は広がっている。26年度か
らは資格認定試験の受験資格が技
術士が博士に限定されることにな
るが、社会的な責任が非常に重く
なっていると同時に社会の期待度
が急速に高まっている証でもあ
る」と指摘した上で、資格認定者
による組織として、継続教育など
技術者相互の研さんと資格のさら
なる有効活用に積極的に取り組む
姿勢を示した。写真。

21年度では、北陸支部設立の可
能性検討やオンラインによる全国
大会開催に向けての検討、年1回
の機関誌『地理空間情報コンサル
(仮称)』発行の検討などに取り
組む。

総会終了後には日本測量協会と
の共催による特別講演会もあっ
た。
(11・4)